

変更契約の調書

工 事 名	市道俎柳1号線 側溝整備工事											
当初												
施 工 場 所	南陽市 俎柳 地内											
請 負 業 社 名	株式会社石川工務店											
工 事 種 別	土木一式											
工 事 概 要	側溝整備工事 施工延長 ΣL=77.0m ・土工 N=1式 ・排水工 防音側溝(FXT [®] レーン) L=73.0m BOXカルハート L=4.0m 集水柵工 N=3基 ・舗装工 N=1式 ・仮設工 N=1式											
契 約 金 額	6,820,000 円 (消費税及び地方消費税を含む。)											
工 期	着工 令和7年7月18日 完成 令和7年12月24日											
第1回変更												
変 更 年 月 日	令和7年12月8日											
変 更 金 額 (変 更 後)	9,931,900 円 (消費税及び地方消費税を含む。)											
工 期 (履 行 期 間)	完成 令和7年12月24日											
変 更 理 由	1. 排水工について 当初の排水計画について、流水方向を南側の集水柵へ接続することで計画していたが、接続部分で降水量が増加することで、道路冠水が発生する状況であった。その為、当初接続予定集水柵から、流水を分散し冠水発生を緩和軽減させるため、縦断計画を変更し実施した。 上記理由に伴い、側溝の規格を変更したため、排水工を増工し処理したい。 ※令和7年9月30日付工事打合簿にて変更指示済 <table><tr><td></td><td>当初</td><td>変更</td></tr><tr><td>防音側溝(FXT[®]レーン)250×250</td><td>L=73.0m</td><td>L=-m</td></tr><tr><td>勾配調整側溝300×300</td><td>L=-m</td><td>L=65.0m</td></tr></table>				当初	変更	防音側溝(FXT [®] レーン)250×250	L=73.0m	L=-m	勾配調整側溝300×300	L=-m	L=65.0m
	当初	変更										
防音側溝(FXT [®] レーン)250×250	L=73.0m	L=-m										
勾配調整側溝300×300	L=-m	L=65.0m										
	2. 函渠工について 終点部の交差点隅切り部について、当初設計で集水柵により拡幅することとしていたが、起工測量の結果、現況の横断部が鉄筋コンクリート水路にコンクリート蓋を設置した構造であり適正でかつ安全な構造を図る為、ボックスカルハートを新設し安全性を図れる構造としたい。 上記理由に伴い函渠工を増工し処理したい。 ※令和7年9月30日付工事打合簿にて変更指示済 <table><tr><td></td><td>当初</td><td>変更</td></tr><tr><td>ボックスカルハート600×600</td><td>L=-m</td><td>L=10.0m</td></tr></table>				当初	変更	ボックスカルハート600×600	L=-m	L=10.0m			
	当初	変更										
ボックスカルハート600×600	L=-m	L=10.0m										
	3. 舗装工について 当初計画で舗装復旧をオーバレイ工にて設計していたが、排水計画の変更に伴い、隣接地及び市道路面の排水を考慮し、舗装についても再計画したところ、オーバレイ工では舗装厚の確保が困難な施工区間があった。そのため施工可能な範囲を判断し、オーバレイ工と打ち換え工法での施工に変更し実施したい。 上記理由に伴い舗装工を増工し処理したい。 <table><tr><td></td><td>当初</td><td>変更</td></tr><tr><td>表層(車道・路肩部)オーバレイ (再生密粒度As13F t=40mm Tコート)</td><td>A=368㎡</td><td>A=163㎡</td></tr><tr><td>表層(車道・路肩部) (再生密粒度As13F t=50mm Pコート)</td><td>A=-㎡</td><td>A=263㎡</td></tr></table> ※令和7年9月30日付工事打合簿にて変更指示済				当初	変更	表層(車道・路肩部)オーバレイ (再生密粒度As13F t=40mm Tコート)	A=368㎡	A=163㎡	表層(車道・路肩部) (再生密粒度As13F t=50mm Pコート)	A=-㎡	A=263㎡
	当初	変更										
表層(車道・路肩部)オーバレイ (再生密粒度As13F t=40mm Tコート)	A=368㎡	A=163㎡										
表層(車道・路肩部) (再生密粒度As13F t=50mm Pコート)	A=-㎡	A=263㎡										
	4. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。											